

## 自己多血小板血漿(PRP)療法の説明・同意書

本治療は「自己多血小板血漿（Platelet Rich Plasma）を用いた美容療法」（計画番号 PC3150094）という名称で、特定非営利活動法人日本アンチエイジング医療協会認定再生医療等委員会（認定番号 NB3150019）における審査後、厚生労働大臣に再生医療等提供計画を提出し、受理されています。また、定期報告義務を有します。本治療における採血および PRP 作製は、信州会クリニック内で実施します。なお管理者ならびに実施責任者は 院長 永井一成です。

### ● PRP 療法の目的と概要

自己多血小板血漿(PRP)療法とは、ご自身の血液から抽出した血小板を多く含む多血小板血漿 (PRP)を皮内あるいは皮下に注入して傷の治癒促進や老化によって変化した皮膚などの自己組織の修復・再生を促す再生医療法です。ご自身の血液から作製しますので、アレルギーや拒絶のような免疫反応は起きません。また、ヒアルロン酸注射や光線療法とは機序が異なるものであり、類似する方法ではありません。

### ● 作製から注入までの手順

PRP 注入液を作製するためには、通常 20mL の静脈血を肘などから採血します。

採血管を遠心分離して血球と血小板を含む血漿とに分けます。

多血小板血漿の部分のみ採取し、治療に用います。

PRP を治療目的部位の皮内あるいは皮下に注入します。

注入後、局所の腫れや皮下出血が起こることが稀にありますが、自然に治ります。

採血から皮下注入は 2 時間以内に行います。

### ● PRP の治療効果

PRP 注入は、完全にシワ・タルミを瞬時に改善するものではなく、個人の自然治癒力を利用しているため徐々に改善します。従って治療効果に個人差があること及び治療効果を保証するものではありません。また、シワ・タルミの程度によっては複数回の治療が必要となることもあります。

### ● 施術の同意と撤回

この技術を使った治療に対する同意を施術前であればいつでも撤回することは自由です。また、同意の撤回は治療を引き続き受ける資格を損なうものではありません。

もし、治療期間中に疑問を持った場合には、医師に電話及び診察でお尋ね下さい。

### ● 守秘義務

医学的情報は法律で要求される守秘義務を遵守いたします。ただし、私個人を特定できないような情報は、教育や研究に使用することもあります。



